

### 中学部2年 数学 指導の重点化に関わる一覧表

注；指導時期はだいたいの目安です。指導の実態により重点化を図る教材を加えることがあります。

指導の扱いが軽度(△) が一つあるから、重点化を図るもの(◎)がひとつ増えるというものではありません。

指導 ◎ = 指導の重点化を図るもの 空欄 = 通常の扱い △ = 軽度な扱いを行うもの

× = 指導しない内容または他の教材と兼ね合わせ横断的に扱うもの

時期	章	節	ページ	指導	配時	備考
4	1章 式の計算	1節 式の計算	10		6	
		2節 文字式の利用	23		2	
		章末問題	30	×		
5	2章 連立方程式	1節 連立方程式	34		5	
		2節 連立方程式の利用	47		3	
		章末問題	54	×		
6・7	3章 一次関数	1節 一次関数とグラフ	58		9	
4月～7月指導時数合計					25	
8	3章 一次関数	2節 一次関数と方程式	77		2	
		3節 一次関数の利用	84		3	
		章末問題	90	×		
9・10	4章 図形の調べ方	1節 平行と合同	94		8	
10		2節 証明	112		4	
		章末問題	120	×		
前期末テスト					1	
10～ 12	5章 図形の性質と証明	1節 三角形	124		6	
		2節 四角形	139		8	
8月～12月指導時数合計					32	
1	5章 図形の性質と証明	章末問題	154		2	
	6章 場合の数と確率	1節 場合の数と確率	158		7	
		章末問題	170		1	
2	後期末テスト				1	
	7章 箱ひげ図とデータの活用	1節 箱ひげ図	172		6	
3			章末問題	181		2
1月～3月指導時数合計					19	
年間指導時数合計					76	